



2023



2020



2017



2015



2013

実行委員会主催による
箕面の森アートウォークのはじまり

前身
橋本亨まるごと美術館
2009年
瀧道まるごと美術館
2010年
箕面の森アートウォーク
2011年

これまで箕面滝道の随所で開催していた箕面の森アートウォーク。今年会場を瀧安寺に集約することで、よりサイトスペシフィックなアート展示とパフォーマンスが実現します。

箕面駅から徒歩15分、箕面滝道の中心に位置する瀧安寺を舞台に、「秋の特別拝観」に併せて開催する事になりました。

この秋、箕面の森アートウォークの新しい歴史がスタートします。現代美術と伝統美術が響き合うアートウォークの開催に向け、様々な形でのご支援を賜りましたら幸いに存じます。

協賛/広告のお願い

公式ガイドブック、ホームページ掲載

個人協賛

ガイドブック、ホームページにお名前を掲載

☐ 協賛 () 口 <一口2,000円>

協賛広告

ガイドブックに掲載/ホームページにバナー掲載

☐ バナーサイズ広告 5,000円 ヨコ62mm×タテ16mm

協賛広告 ☐ 1/8サイズ 10,000円 ヨコ96×タテ64mm
☐ 1/4サイズ 20,000円 ヨコ196×タテ64mm
☐ 1/2サイズ 30,000円 ヨコ196×タテ136mm
☐ 1ページ 50,000円 ヨコ196×タテ280mm

協賛広告 申込み締切 2025年7月31日

★個人協賛は随時お申し込み頂けます。
(ただし、ガイドブックに掲載は8月15日までとさせていただきます。)

協賛特典

以下の4種類からお選び頂けます。



(1) 作品集2017、2020のいずれか1冊



(2) 記録集2023 1冊



(3) 龍神のクリアファイル 2種類1組



(4) ポスター 2枚



<切り取り>

個人協賛/協賛広告 申込み



申込み日 月 日

会社名(屋号)・団体名

個人協賛 ☐ () 口 ●一口2,000円

お名前

バナー広告 ☐ 5,000円 ヨコ62×タテ16mm

ご連絡先

協賛広告 ☐ 1/8サイズ 10,000円 ヨコ96×タテ64mm
☐ 1/4サイズ 20,000円 ヨコ196×タテ64mm
☐ 1/2サイズ 30,000円 ヨコ196×タテ136mm
☐ 1ページサイズ 50,000円 ヨコ196×タテ280mm

() 市町村)

希望特典 (1) ☐ 作品集2017 ☐ 2020 ☐ (2) 記録集2023 ☐ (3) 龍神のクリアファイル2種類1組 ☐ (4) ポスター2枚

ボランティア/スタッフ募集

箕面の森アートウォーク 2025 瀧安寺プロジェクトの開催にあたり、お手伝い頂ける方を募集いたします。

<主な内容>開催に向けての準備/開催期間中のサポート
搬入搬出のアーティストサポート、設営、会場の見回り、観客対応、パフォーマンス開催時の誘導等。(簡単な説明会を予定)

この秋、紅葉の瀧安寺で私たち実行委員やアーティスト達と共に活動して頂ける方を心待ちにしています。

広告データ-の送り先: data@zone.tank.jp

※メール送信出来ない場合はギガファイル等のデータ宅配等をご利用ください。
<https://gigafile.nu/>

★広告原稿の完全データは以下のどれかの形式にてお送り下さい。
・イラストレーター(バージョンCS5.0まで対応、フォントはアウトライン化)
・フォトショップの場合(解像度350dpi程度)
・PDF形式 (※データに不都合がある場合はご連絡申し上げます。)

振込先:

ゆうちょ銀行 (記号)14000 (番号)62506611

※他銀行からは (店名)四〇八(ヨンゼロハチ) 普通預金6250661
箕面の森アートウォーク実行委員会(ミノノモリアートウォークジッコウインカイ)

<お申込み・お問合せ>

箕面の森アートウォーク実行委員会

mail: data@zone.tank.jp メールでのお申し込みも可能です。

Phone: 080-3106-3177

(所在地)桜井市内 コンテンポラリーアートギャラリー Z-one 内 担当、中谷
〒562-0043 大阪府箕面市桜井2-10-5

箕面の森アートウォーク



りゅうあんじ 瀧安寺 プロジェクト

2025.11/15(土)～30(日)

革新



秋気澄む箕面訪れ覚ゆもの

この秋、瀧安寺を舞台に、箕面山の自然・歴史・文化を
テーマとしたアート作品の展示とパフォーマンスを行います。
訪れた皆様と感動を共有したいと存じます。

<テーマ・コンセプト>“自然との共生—火・水・土・風・空—”

会場は、霊山箕面（明治の森箕面国定公園）のかつての寺領主であり、その
中腹に位置する瀧安寺である。瀧安寺の開基は 658 年、修験道の開祖である
役行者が箕面滝で修行中、弁財天の導きを受けて悟り、報恩感謝のもと箕面寺
を建立したのが始まりである。

修験道は、縄文時代から日本人が抱いてきた山を聖域と見なす宗教観（山岳
信仰・古神道・自然崇拜）を、役行者が密教や道教と習合したものである。この
多神教的宗教観は、長い歴史の中で自然との親和的な一体感を抱く今日の日本
人の精神的土壌を創り上げた。1400 年の時を経て、役行者が開かれた霊山箕
面で、今を生きるアーティストが全身全霊で自然に感応し、共生の「美」を見出す。

アート展示 客殿／ 岡本光博 栗本夏樹 柴田知佳子
田中広幸 浜本隆司 山口良臣

鳳凰閣／ 郡裕美 枯山水／一色智登世

本殿前広場／大西治 + 大西雅子 妙音天横／南遊

パフォーマンス 吉岡邑玲 児子美裕 佐久間新 Mystic Trio

ヴォワイヤンプロジェクト／後見人：今井祝雄

会場：箕面山 瀧安寺

主催：箕面の森アートウォーク実行委員会

プロデュース：コンテンツラリーアートギャラリー Zone（中谷徹、中谷雅代）

後援：箕面市、箕面市教育委員会、公益財団法人メイプル文化財団

助成：小森文化科学財団

秋の特別拝観

日本最古の弁財天



宝くじ発祥の地

箕面山 瀧安寺

客殿・鳳凰閣・枯山水

（国登録有形文化財）

▶ 休館日は 11/17(月)、11/25(火)
10:30～16:00（特別拝観500円、入場は15:30まで）



客殿／唐人の間

百畳にわたる大空間の客殿には、
皇室ご来訪のための玉座や貴重な襖絵の数々が並んでおり、
宝くじの起源「富くじ」で使用していた富箱などを展示しております。
鳳凰閣には修験道の開祖、役行者の姿画をお披露目し、
箕面滝や龍神を模した枯山水と併せて特別公開いたします。



瑞雲橋から鳳凰閣、客殿

大本山 箕面山 瀧安寺（みのおさん りゅうあんじ）

役行者、開山とされる本山修験宗の寺院。山岳信仰修験道の根本道場で、全国
から修験者が集る。本尊は我国の最初にして最古と伝えられる弁財天で、財運
の向上、芸能の上達を願い、一方、観音堂の主尊である如意輪観音には除災招福
を求め年間を通じ参拝者で賑わう。

境内には本堂である弁天堂（1656 年に後水尾天皇により寄進、神殿と拝殿
から成る神社形式）、京都御所から移築された山門、如意輪観音像（重要文化財）
を祭る観音堂等があり、特別拝観エリアには、関西建築界の父と言われる、武田
五一建築の鳳凰閣（国登録有形文化財）、客殿、枯山水等がある。

また宝くじの起源である富籤（箕面富）発祥の地で、名称・形を変え、お守り
を配る形で古式に則った富籤を 2009 年に復活させた。